

立命館大学アート・リサーチセンター

文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」

研究拠点形成支援プログラム 研究プロジェクト

2024 年度 成果報告会

日 時 : 2025 年 2 月 21 日 (金) 10:00-16:50、22 日 (土) 10:00-17:00

会 場 : ハイブリッド開催【オンサイト@ARC】 【オンライン: Zoom】(YouTube ライブ配信あり★)

2 月 21 日 (金)

10:00-10:10 開会挨拶 立命館大学 文学部 教授 矢野 桂司

「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告 (各 20 分・質疑応答含む)

10:10-10:30 1. 「バーチャル京都」の再構築と近現代京都の都市史研究 ★

プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 文学部 教授 河角 直美

発表者 : 立命館大学 文学研究科 博士課程前期課程 井上 萌来

発表者 : 立命館大学 文学研究科 博士課程前期課程 石松 智子

10:30-10:50 2. 京都ストリート文化アーカイブの構築とそのメタバース展開

プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 映像学部 准教授 斎藤 進也

発表者 : 立命館大学 映像学部 教授 竹田 章作

発表者 : 立命館大学 映像研究科 博士課程前期課程 張 翌

発表者 : 立命館大学 映像研究科 博士課程前期課程 山田 侑哉

発表者 : 立命館大学 映像研究科 博士課程前期課程 LIU Canyue

10:50-11:10 3. 生成 AI によるゲームズ・フォー・チェンジの検証 ★

プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 情報理工学部 教授 THAWONMAS Ruck

発表者 : 立命館大学 理工学研究科 博士課程後期課程 FEBRI Abdullah

国際共同利用・共同研究拠点 国際共同研究課題 成果報告 (各 20 分・質疑応答含む)

11:10-11:30 4. 「永源寺文書」と関連寺院所蔵文化財データベースの構築 ★

プロジェクト代表者: 花園大学国際禅学研究所 客員研究員 森 慈尋

発表者 : 立命館大学 文学研究科 日本史学専修 博士後期課程 濱野 未来

発表者 : 公益財団法人 日本習字教育財団 観峰館 学芸員 寺前 公基

11:30-13:00

休憩 (90 分)

「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告 (各 20 分・質疑応答含む)

13:00-13:20 5. 映像文化資源の組織化と社会活用のためのデジタルデザインプロジェクト ★

プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 映像学部 教授 中村 彰憲

発表者 : 立命館大学 映像学部 講師 毛利 仁美

発表者 : 立命館大学 先端総合学術研究科 一貫制博士課程 3 回生 TONG Haorui

発表者 : 立命館大学 文学研究科 博士課程前期課程 野村 奏子

13:20-13:40 6. 京都の伝統工芸と実験考古学 ★

プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 文学部 教授 木立 雅朗

13:40-14:00 7. 顧客の期待度と満足感を高めるメッセージ生成 AI の注意

プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 情報理工学部 教授 島川 博光

14:00-14:20	8.	立命館大学文学部所蔵中世神道関係文書のデジタル化 2	
		プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 文学部 教授	大田 壮一郎
国際共同利用・共同研究拠点 国際共同研究課題 成果報告（各 20 分・質疑応答含む）			
14:20-14:40	9.	国鉄文書データベースの活用に向けた研究：国鉄門司鉄道局『局報』を中心に ★	
		プロジェクト代表者・発表者：九州産業大学 地域共創学部 講師	菅沼 明正
		発表者：大谷大学 非常勤職員	林 和樹
		発表者：九州産業大学 商学部 准教授	草野 真樹
14:40-15:00	10.	Hyperrealia: Robot Re-Mix - Re-mixing Japanese Robotic Art and Culture through Extended Reality Technologies ★	
		プロジェクト代表者・発表者：Acting Director, Centre for Transformative Media Technologies, Swinburne University of Technology	Dr. John McCormick
		発表者：Lecturer, School of Design, RMIT University	Dr. Chris Henschke
		発表者：Librarian / Sessional Lecturer, RMIT University	Donna Kendrigan
15:00-15:10		休憩（10 分）	
15:10-15:30	11.	Digitization of Qaitbay Fort in Alexandria (1477-1479): Adoption of VR Technology to Preserve Cultural Heritage in Natural Disaster and Climate Change.	
		プロジェクト代表者・発表者：Senior archaeologist/ Center of Islamic Antiquities Studies-Ministry of Tourism and Antiquities (MoTA)	Dr. Mohamed Soliman
15:30-15:50	12.	Drawing from the Crowd: A Citizen Science Platform for Mapping Ukiyo-e Geography ★	
		プロジェクト代表者・発表者：Postdoctoral Fellow at the Chair in East Asian Art History, University of Zurich	Dr. Stephanie SANTACHI
「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告（各 20 分・質疑応答含む）			
15:50-16:10	13.	文化資源データベースの多言語データ統合基盤構築プロジェクト ★	
		プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 情報理工学部 教授	前田 亮
		発表者：立命館大学 情報理工学研究科 博士課程前期課程	ZHU Yangyang
		発表者：立命館大学 情報理工学研究科 博士課程前期課程	CHEN Tian
16:10-16:30	14.	コラボレーション型プロジェクト：日本の伝統芸能に関する人物データベースの利活用環境の構築 ★	
		プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 情報理工学部 教授	前田 亮
		発表者：立命館大学 情報理工学研究科 博士課程後期課程	WU Bohao
		参加研究者：立命館大学 文学部 教授	赤間 亮
国際共同利用・共同研究拠点 国際共同研究課題 成果報告（各 20 分・質疑応答含む）			
16:30-16:50	15.	TENJI - Contemporary Japanese art on display in Europe	
		プロジェクト代表者：Associate Professor, University of Turin	Dr. Daniela Moro
		発表者：PhD Candidate, University of Turin	Federica Cavazzuti
1 日目終了			

2月22日(土)

国際共同利用・共同研究拠点 国際共同研究課題 成果報告(各20分・質疑応答含む)

- 10:00-10:20 **16. Digital archiving and visualization on Batik of East Java**
 プロジェクト代表者・発表者: Assistant Professor, Faculty of Culture Studies, Brawijaya University Dr. Fitriana Puspita Dewi
- 10:20-10:40 **17. 小樽市総合博物館「小樽学」の進展を支える古写真データベースの構築と活用に関する研究 ★**
 プロジェクト代表者・発表者: 小樽市総合博物館 学芸員 蟬塚 咲衣

「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告(各20分・質疑応答含む)

- 10:40-11:00 **18. 文化財保全を目的とした音響デジタルアーカイブ プロジェクト**
 プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 情報理工学部 教授 西浦 敬信
 発表者: 立命館大学 情報理工学研究科 博士課程前期課程 加藤 昂
- 11:00-11:20 **19. コラボレーション型プロジェクト:古文用音声認識システムとくずし字翻刻の音声入力システム**
 プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 情報理工学部 教授 西浦 敬信
 発表者: 立命館大学 情報理工学研究科 博士課程後期課程 張 宇涛
 参加研究者: 立命館大学 文学部 教授 赤間 亮
- 11:20-11:40 **20. AI 技術を用いたくずし字解読プログラムの研究**
 プロジェクト代表者: 立命館大学 文学部 准教授 谷 徹也
 発表者: 立命館大学 文学研究科 博士課程後期課程 落合 優翼

11:40-13:30

休憩(110分)

- 13:30-13:50 **21. デジタルアーカイブおよびデータベースを活用した仏教遺跡ボロボドゥールの研究**
 プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 文学部 教授 西林 孝浩
- 13:50-14:20 **22. 【合同発表】課題1:3次元計測に基づく文化財のデジタル保存と可視化・VR ★**
課題2:文化財の没入型VRシステム
 プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 情報理工学部 教授 田中 寛
 プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 情報理工学部 教授 李 亮
 発表者: 北京科技大学 講師 PAN Jiao
- 14:20-14:40 **23. AI を用いた日本古典籍の修復と整理 ★**
 プロジェクト代表者: 立命館大学 理工学部 教授 孟 林
 発表者: 立命館大学 理工学部 藤田 佑樹

14:40-14:50

休憩(10分)

国際共同利用・共同研究拠点 国際共同研究課題 成果報告(各20分・質疑応答含む)

- 14:50-15:10 **24. ヘブライ大学における日本美術コレクションのデジタル公開プロジェクト ★**
 プロジェクト代表者・発表者: ヘブライ大学アジア学部 客員教授 亀田 和子
- 15:10-15:30 **25. 信州小布施北斎館所蔵北斎コレクションのデジタルアーカイブと国際的研究基盤の構築 ★**
 プロジェクト代表者・発表者: 北斎館 学芸員 荒井 美礼

15:30-15:50	26.	The Networks of Digital and Non-digital Heritage Infrastructure: A Comparison of Borobudur and Japanese Heritage Projects ★		
		プロジェクト代表者・発表者 : Head of Research Center for Area Studies, National Research and Innovation Agency, Indonesia	Dr. Fadjar Ibnu Thufail	
15:50-16:10	27.	Connecting Epicenters, Relating Maps in and of the Japanese Christian Century ★		
		プロジェクト代表者・発表者 : Università degli Studi di Firenze	Dr. Diego CUCINELLI	
16:10-16:30	28.	大英博物館所蔵刀装具のデジタル化継続による金工品撮影方法の応用と多様化の試み		
		プロジェクト代表者・発表者: 大英博物館アジア部・三菱商事キュレーター (日本コレクション)	矢野 明子	
		発表者 : 大英博物館リサーチ・アシスタント	Sophie Gong	
「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告 (各 20 分・質疑応答含む)				
16:30-16:50	29.	国際的日本文化研究ワールド構築 ★		
		プロジェクト代表者・発表者 : 立命館大学 文学部 教授	赤間 亮	
		発表者 : 立命館大学 文学研究科 博士課程後期課程	安宅 望	
		発表者 : 立命館大学 文学研究科 博士課程後期課程	寶生 紗樹	
		発表者 : 立命館大学 文学研究科 博士課程後期課程	戸塚 史織	
16:50-17:00	閉会挨拶		アート・リサーチセンター センター長	赤間 亮
2日目終了				